

学習指導要領	都立園芸高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p>	<p>文章の形態（小説・評論・韻文など）における表現の特色を意識しながら読むことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 比喩法（直喩・隠喩・擬人法）を知り、文章中の比喩を指摘することができる。</li> <li>・ 小説の表現や韻文のリズムを、音読を通して味わうことができる。</li> </ul>
<p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<p>登場人物を押さえ、行動や性格、心情の変化をとらえることができる。</p> <p>登場人物の心情が情景描写にしばしば反映・象徴されることを理解する。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各場面での登場人物の言動や心情を読み取ることができる。</li> <li>・ 比喩表現などから状況や心情を捉えることができる。</li> </ul>
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<p>様々な文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について考えたり、書き手の主張をとらえたりすることができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取ることができる。</li> <li>・ 情景や心情の変化に注意して、作品全体の筋（ストーリー）をとらえることができる。</li> <li>・ 用いられている文体の効果や、語句の工夫、対比・比喩などの表現技法を指摘することができる。</li> <li>・ 具体例と意見を区別しながら、書き手の考えの強調点をとらえることができる。</li> </ul>
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p>	<p>調べた内容を参考にして自分の考えをもち、根拠に基づいて話すことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会問題などについて、調べた内容を参考にして自分の考えをもつことができる。</li> <li>・ 根拠を示しながら自分の考えを話すことができる。</li> </ul>

学習指導要領	都立園芸高校 学カスタンダード
<p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<p>題材や文章の形態にふさわしい文体や語句を用いて書くことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常体と敬体を区別し、どちらかに統一することができる。</li> <li>・語句や言い回しの重複を避けることができる。</li> <li>・正しい漢字を使って文章を書くことができる。</li> </ul>